



第2回数理連携サロン

筑波大学数理物質融合科学センター（CiRfSE）では、分野横断的な研究交流の一助となることを目指し、互いの研究分野の相互理解を推進する場として数理連携サロンを開催します。今回は「超伝導検出器」「準結晶」をキーワードに3名の講師を招きます。興味のある方は気軽にご参加ください。

2015年2月10日 火曜日 15:15-17:15

筑波大学第一エリア 自然系学系棟 D509

- 15:15-15:45 「先端計測装置開発のモチベーション —計測装置の行動への影響と超伝導を使って取得できる新たなデータ—
大久保 雅隆（産業技術総合研究所）
- 16:00-16:30 「20面体対称稠密パッキングと準結晶のクラスターモデル」
山本 昭二（物質材料研究機構）
- 16:45-17:15 「非周期的な構造のフーリエ展開：準結晶と概周期性」
秋山 茂樹（筑波大学数理物質系）

14時45分から15時15分までと17時15分から18時までは tea time を設けます。他分野の研究者と気軽に交流できる機会です。ご自由にご歓談下さい。

問い合わせ先 数理物質系数域 秋山茂樹 内線 4395
逆問題研究推進室長 数理物質系数域 磯崎 洋 内線 4370

